

画像ログ出力アプリケーション  
情報漏洩抑止セキュリティソリューション

# RICOH 画像ログ 送信オプション

**RICOH**  
imagine. change.



# コピーやファクス、印刷による 情報漏洩のリスクを減らし、セキュリティ対策や トレーサビリティ強化の実現に貢献します。

近年の情報漏洩リスクの高まりとともに、企業のセキュリティ対策がますます重要視されています。

本アプリケーションなら、個人認証システムの導入により不正アクセスの防止をサポート。

情報漏洩が確認されたとしても、操作ログと画像ログ\*1を取得することで

いつ、誰が\*2、どのような資料をコピー出力やファクス送信、スキャンしたのか把握することができます。

また、専用サーバー不要のため、運用コストも低く手軽に始めることが可能。

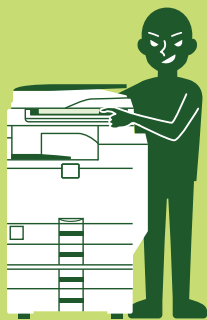
企業の財産である機密情報の流出を防ぎ、社会からの信頼を守る。それが、「RICOH 画像ログ送信オプション」です。

\*1 本体のオプションとして拡張データ変換ボードが必要です。\*2 本体の認証管理が必要です。

## 解決ケース

### Case1. 不正利用の抑止

Before



関係者  
以外の  
不正利用

第三者による複合機の不正利用により、機密情報が流出してしまう恐れがある。

### Case2. トレーサビリティ向上

Before



複合機の操作ログと画像ログを取得していないため、インシデント発生時に原因を究明することができない。

After



全ての操作が操作ログと画像ログで記録しているため不正利用の抑止が可能。さらに、本体の認証管理機能を使えば利用者の特定も可能です。

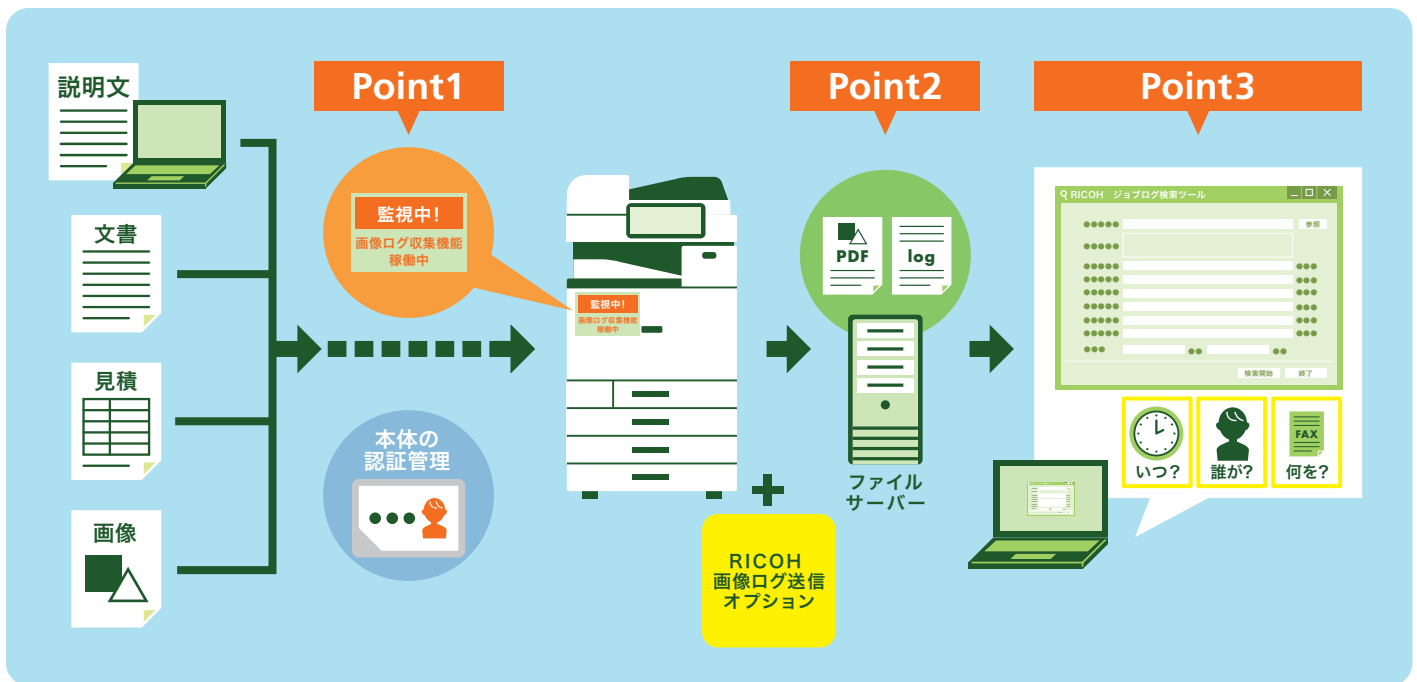
After



全ての操作を操作ログと画像ログで記録しているため、トレーサビリティの向上を実現できます。

# 特長

いつ、誰が、何を出力したかを画像ログとして自動で記録。トレーサビリティ向上につながるほか、認証管理機能との組み合わせにより情報漏洩対策も行えます。

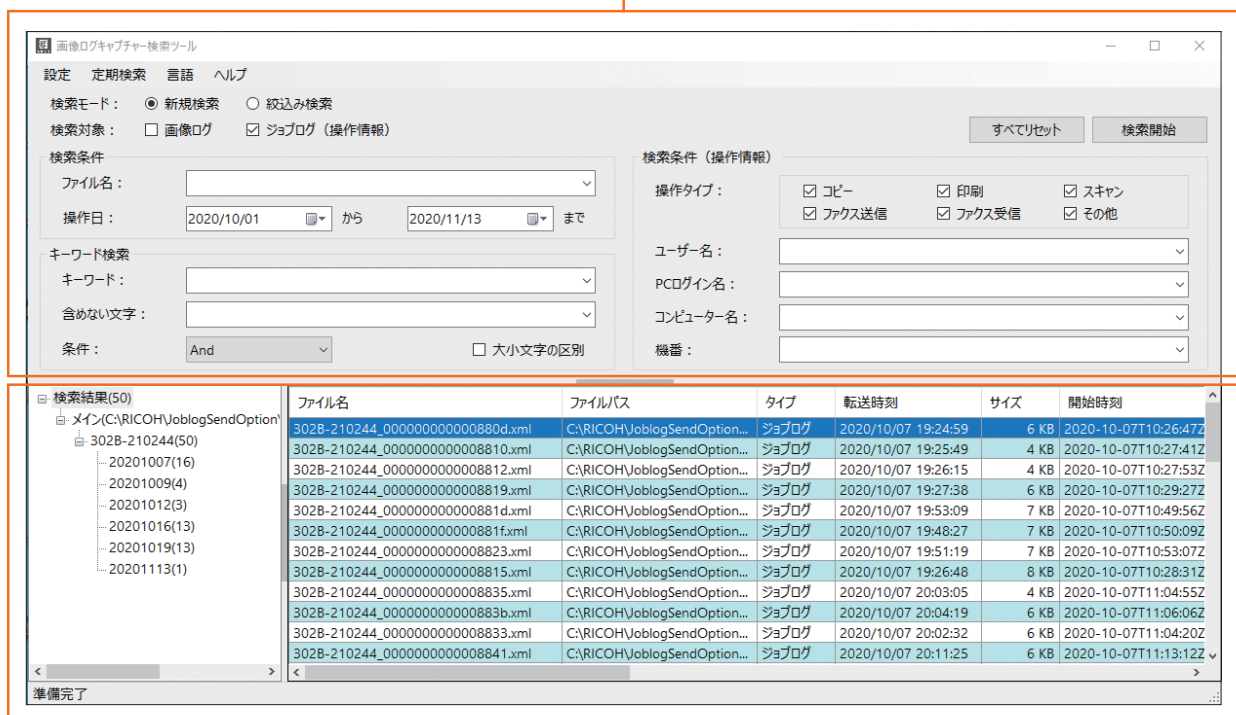


- Point1** 操作ログの取得を周知することで、抑止効果をもたらします。
- Point2** 操作ログと画像ログを同時に記録。アプリケーションを実行するための専用サーバーも必要ありません。
- Point3** 情報漏洩を把握した場合は、操作ログと画像ログの確認により原因を追究できます。

# 検索ツール

シンプルで使い勝手のよい検索ツールをご用意。  
セキュリティ強化とともにスムーズな活用を支援します。

操作ログ・画像ログの取得により、利用状況を確認可能。  
ユーザー名、操作日、キーワード、操作タイプなどを入力することで簡単に検索することができます。



検索結果は一覧で表示されるため、操作履歴をひと目で確認できます。

## 「RICOH 画像ログ送信オプション 情報漏洩抑止セキュリティソリューション」主な仕様 / 価格表

## ■動作環境 (RICOH 画像ログ送信オプション 管理ツール)

CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz以上
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上
HDD空き容量	2GB以上
OS	Windows® 10 Home/Pro/Education/Enterprise (32bit/64bit) Windows® 10 Enterprise 2016 LTSB/LTSC 2019 (32bit/64bit) Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter (64bit) Windows Server™ 2019 Standard/Essentials/Datacenter (64bit)

## ■取得可能なログの種類

操作種別	操作ログ	画像ログ
コピー	○	○
スキャン ※ドキュメントボックス保存時除く	○	○
印刷	○	○
PC-FAX	○	○
送信FAX(直接送信不可)	○	○
受信FAX	○	×

## ■動作環境 (RICOH 画像ログ送信オプション 検索ツール)

CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz以上
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上
HDD空き容量	2GB 以上
OS	Windows® 10 Home/Pro/Education/Enterprise (32bit/64bit) Windows® 10 Enterprise 2016 LTSB/LTSC 2019 (32bit/64bit) Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter (64bit) Windows Server™ 2019 Standard/ Essentials / Datacenter (64bit)
その他のソフトウェア	.Net Framework 4.5 以降必要

## ■対応機種

(2024年1月現在)

カラー複合機*1	RICOH IM C7010/C6010*3/C5510*3/C4510*2/C3510*4/C3010*4/C2510*4/C2010 RICOH IM C8000/C6500 RICOH IM C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000 RICOH IM C300
モノクロ複合機*1	RICOH IM 9000/8000/7000/6000/5000/4000/3500/2500
プロダクションプリンター*2	RICOH Pro C5310S/C5300S

\*1 RICOH Always Current Technology1.2以降、ファームウェアバージョンVer3.53以降

\*2 ファームウェアバージョンVer1.08以降

\*3 帳票スキャン拡張ユニットタイプM53に対応しています。(1パス両面ADF装着時)

\*4 帳票スキャン拡張ユニットタイプM52に対応しています。(1パス両面ADF装着時)

## ■価格

(消費税別)

製品名	RICOH 画像ログ送信オプション
品種コード	440007
JANコード	4961311953170
標準価格	50,000円
備考	画像ログ取得には本体オプション拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。*

\* 詳しくは販売担当者にご確認ください。

## ■出力できるログ

種類	内容	形式	備考
画像ログ	複合機の操作結果が画像イメージで記録	マルチページPDF	本体オプション拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。
操作ログ	複合機の操作内容の詳細がテキストで記録	XML形式	-
運用ログ	出力結果の記録	CSV形式	セキュリティ監査等にご利用ください。

## ■フォルダー・ファイル名のカスタマイズ

カスタマイズ要素として フォルダー・ファイル名に 指定できる項目	ユーザー名、機番*1、操作種別、日付(年)、日付(月)、日付(日)、時刻(時)、時刻(分)、時刻(秒)、ジョブ結果、送信先、ユーザー指定文字、送信種別、機器のIPアドレス、 機器のホスト名、FileNo(FAX)*2、印刷ジョブ名*2、お客様名、区切り文字
--	---

\*1 フォルダー名カスタマイズでのみ利用可能

\*2 ファイル名カスタマイズでのみ利用可能

●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。販売担当者にご確認ください。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。

■弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

※この印刷物に掲載の全商品の価格および料金には、消費税は含まれておりません。※ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。※本カタログで使用している画像はイメージです。※本カタログ掲載の画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。※Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。※IntelおよびIntel Coreは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

**RICOH**  
imagine. change.株式会社リコー  
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555<https://www.rioh.co.jp/>

●お問い合わせ・ご用命は・・・